



すみれ1くみ クラスだより

担当：平原



月主題：どれどれ

- ・保育者の祈りや賛美に親しむ
- ・こまめに汗を流してもらい、心地良く過ごす。
- ・水、土、泥に触れ、感触を楽しむ。

保育者の祈りや賛美の中で穏やかな時間を過ごし、少しずつその雰囲気に関しむ姿が見られました。また、園内散歩や他クラスとの関わりを通して周りの人への関心が広がり、笑顔で応じたり自ら近づく様子も見られました。戸外では風や日差しを感じ、自然にも触れながら季節を体で感じる経験を積むことができました。

暑さが少しずつ増し、夏の訪れを感じる季節となりました。
すみれ1組のお友だちは、毎日心地よい室内での遊びを楽しんでいます。
これからの季節に向けて、水遊びの準備も少しずつ始めていく予定です。
子どもたちの体調に気をつけながら 一人ひとりのペースを大切に、無理なく夏ならではの遊びを取り入れていきたいと思っています。
今月もどうぞよろしくお願いいたします。

～見つけたよ！ わくわくの世界～

園庭に出ると、「あっちへ行ってみよう！」「これは何だろう？」と、子どもたちの好奇心がキラキラと輝きます。葉っぱに手を伸ばしてみたり、滑り台を何度も楽しんだり、一人ひとりが今感じている「やってみたい！」を大切に過ごしています。室内では、クレヨンでぐるぐると描いたり、おもちゃの音を楽しんだりしながら、自分の気持ちを表現する力も育ってきました。異年齢のお友だちとのやりとりの中で、人への関心も少しずつ芽生えてきています。7月は気温も上がり、水や泥との触れ合いが楽しい季節になります。たっぷり五感を使いながら、心も体ものびのび育っていけるよう、子どもたちの姿に寄り添っていききたいと思います。